

議会だより

2023 秋 No.108

発行：初山別村議会

編集：議会報発行特別委員会

令和5年11月発行

提出議案と審議結果

議案番号	案 件 名	結果
同意第6号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	選任
報告第2号	令和4年度北海道初山別村健全化判断比率の報告について	報告済
報告第3号	株式会社しょさんべつ振興公社の経営状況について	報告済
議案第33号	初山別村過疎地域持続的発展市町村計画の変更について	可決
議案第34号	北海道市町村職員退職手当組合理約の変更について	可決
議案第35号	フルタイム会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第36号	初山別村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第37号	初山別村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第38号	初山別村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	承認
議案第39号	初山別村教育・保育給付に係る利用者負担額に関する条例の一部を改正する条例の制定について	承認
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて 令和5年度一般会計補正予算（第2号）	承認
議案第39号	令和5年度一般会計補正予算（第3号）	可決
議案第40号	令和5年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第41号	令和5年度介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第42号	令和5年度後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第43号	令和5年度簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第44号	令和5年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	可決
認定第1号	令和4年度北海道初山別村各会計歳入歳出決算等の認定について	認定

9月 定例会

9月議会定例会は、9月12日・13日の2日間にわたり開かれました。村長提出の議案は、令和4年度一般会計及び各会計の決算認定をはじめ、教育委員会委員の任命同意、条例の改正、一般会計及び特別会計の補正予算など19件で、いずれも審議の結果、原案どおり認定・承認・可決されました。一般質問では、三谷議員が村政の執行について、村長の考えをたえました。また、議員から提出された意見書案2件を可決し、関係行政庁へ送付しました。

委員の同意

■教育委員会委員

初山別村字初山別

伊藤 太一 氏

(再任)



■人権擁護委員

初山別村字明里

松本 弘哉 氏

(再任)

報告

■令和4年度健全化判断比率等の報告

↓実質公債費率 6.7%
前年度比

■株式会社しよさんべつ振興公社の経営状況について

↓令和5年度予算額
1億5978万5000円
令和4年度決算額
1億5675万2580円

条例

■フルタイム会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

↓北海道最低賃金の改定に伴う改正。

■初山別村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

↓子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行等に伴う改正。

■初山別村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

↓子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行等に伴う改正。

■初山別村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

↓子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う改正。

■初山別村教育・保育給付に係る利用者負担額に関する条例の一部を改正する条例

↓子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う改正。

承認

■専決処分の承認について「令和5年度初山別村一般会計補正予算(第2号)」

368万円を追加し、24億7791万4千円に。

補正予算

■一般会計

↓1億6506万6千円を追加し、26億4298万円に。

■外国人介護福祉人材育成支援協議会

○斉藤議員

外国人介護福祉人材育成支援協議会に加盟している自治体での就職者の実績は。

△小川住民課長
4年間で84名の方が就

職している。

【地域猫活動事業】

○斉藤議員

前回去勢、不妊手術ができなかった数か、それとも増えてか。

△小川住民課長

増えている状況。

○高場議員

活動を毎年継続するの

△小川住民課長

増えている状況のため実施とした。

■国民健康保険特別会計

↓4千円を追加し、2億2190万5千円に。

■介護保険特別会計

↓1965万5千円を追加し、2億0684万5千円に。

■後期高齢者医療保険特別会計

↓14万円を追加し、2374万円に。

■簡易水道事業特別会計

↓747万1千円を追加し、1億5296万7千円に。

■農業集落排水事業特別会計

↓7千円を追加し、1億0380万7千円に。

意見書案

■ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

提出者 長谷川幸廣 議員
賛成者 鎌田 健治 議員
賛成者 三谷 博子 議員



提出者 長谷川議員

■国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

提出者 加藤 一裕 議員
賛成者 長谷川幸廣 議員
賛成者 三谷 博子 議員



提出者 加藤議員



三谷 博子 議員

Q ①学校、避難所へのクーラーの設置は ②福祉住宅の新設、改修などは

A ①十分検討を深め対策を講じたい
②福祉に特化した住環境整備の可能性について調査・検討したい

誰もが安心・安全にそして豊かに暮らすために

議員

①今年、道内の真夏日は1ヶ月以上続き、最長記録を更新した。総務省、消防庁が発表した8月21日から27日の熱中症で病院に搬送された人の数は、昨年同期に比べ約25倍にあたる935人、東京都410人を超え全国1位であった。暑さに対する備えは、経験がないため道民皆脆弱である。23、24日には留萌管内にも熱中症警戒アラートが発表され、村内の小中学校も午後は集団下校の対策が行われたところである。「災害級」とも報じられた連日の猛暑は扇風機や体育中止等、学校や家庭でできる対策の限界を越えていた事は、皆、周知の通りである。今年の猛暑を災害と捉え、村民の安全を確保するために次の3点を提案し村長の考えを伺う。

- ・小学校、中学校、保育所、地区の避難所となる施設にクーラーを設置する。
- ・所得制限等をした上で、

クーラーの設置を希望する世帯に助成金を支給する。
・28度を超える日は、広報車による、村民の見守りを兼ねた注意・呼びかけを行う。

②高齢化に伴い、足腰に不安を抱いたり、病気や身体に障害のある村民が増加しているが、村の福祉住宅としては、昭和に建てられた道営福祉住宅が本村に2棟8軒あるのみであり、これも現在は公営住宅として取り扱われているのが現状である。躓きや転倒を防ぎ、誰もが初山別の地で安心、安全、そして豊かに暮らし続けていけるよう、有明・豊岬・初山別3地区に高齢や病気、身体に障害を持つ村民の為に福祉住宅の新設、或いは既存の住宅を福祉住宅に改修・改築してどうか村長に伺う。

村長

①学校、保育所・地区の避難所となる施設へのクーラー設置についてでありますが、多くの方が利用する公共施設を快適に、安心して過ごすことができる

よう対策を取ることは、行政の果たす役割として大変重要であると考えているところです。次年度以降に向け、村民の皆さんが村の公共施設を快適に、安心して利用できる環境づくりに向け、様々な視点から十分検討を深めたうえで対策を講じてまいりたいと考えていますので、ご理解をお願いします。

クーラー設置を希望する世帯に助成金をとこのことです。知見を深め諸情勢を勘案しながら検討してまいりたいと考えていますので、ご理解をお願いいたします。

今後高温となる予報があるときは村支援メール等も活用し、周知を図っていきたく考えておりますが、今後の状況を鑑みながら、より効果的な方策を検討して参りたいと考えていますのでご理解をお願いいたします。

②村単独での整備となりますと財政負担を考慮すると大変難しい状況にあると考えているところです。しかしながら、高齢者や障害

者等に配慮した住環境整備の必要性は、十分認識しているところでありますので、福祉に特化した住環境整備の可能性について調査・検討してまいりたいと考えているところであります。

一問一答

議員

クーラーを来年度に整備する考えは。

村長

秋から予算編成作業となる。急ぐ施設は設置もありうる。検討していく。

議員

福祉住宅ではなくても、それに近い修繕など、そういった対策は。

村長

住宅に必要なパターンが用意されているのがベスト。入居条件が合わない、効率的な住宅活用ができないことも起こる。少しでも良い環境で過ごせる住宅は必要と思う。

議員

できる事を進めていって、少しでも住民が楽に、安心して暮らせるようにしていただければと思います。

決算審査 特別委員会

決算審査特別委員会は、
9月12、13日にわたり、
令和4年度各会計決算を
審議し、全ての会計を全
員賛成で認定しました。



加藤 委員長

総務費

○地域おこし協力隊事業
費
高場委員

どのような活動、定住
への支援は。

A 佐藤企画振興室長

ヨガ教室など7事業を
実施、起業に関し相談も
受けている。

○繫小屋管理費

齊藤委員

自学塾の利用実績は。

A 佐藤企画振興室長

登録者最大6名、開催
日数103日となってい
る。

民生費

○地域公共交通対策事業
費

高場委員

しよさまる号と福祉有
償運送サービスの境目と
65歳以下のしよさまる号
の利用は。

A 小川住民課長

しよさまる号では介助
ができない。必要であれ
ば福祉有償サービスとな
る。65歳以下の利用はな
い。

衛生費

○予防費

三谷委員

コロナワクチンの副反
応による後遺症は。

A 小川住民課長

発熱や関節痛などは聞
いているが、重大な副反
応は聞いていない。

○保健衛生費

齊藤委員

AED設置数は。

A 小川住民課長

村で設置は各会館等12
か所、民間で2か所と
なっている。

農林水産業費

○農業振興費

高場委員

冬野菜生産へ取り組ん
だ件数と成果は。

A 寺崎経済課長

5件で組織を作り、2
件でハウスを導入。栽培
は5年度からとなる。

土木費

○住宅管理費

三谷委員

住宅の修繕要望につい
ての連絡は、されたのか。

A 寺崎経済課長

4年度は修繕時の連絡
となったが、5年度集約
から事前連絡としたい。

消防費

○災害対策費

齊藤委員

自主防災組織支援交付

金の減額理由と自主防災
組織の総数は。

A 佐藤企画振興室長

自主防災組織設立に伴
う防災備蓄品と訓練に係
る助成金を措置していた
が実績により減となった。
令和5年3月末時点で10
組織、人口カバー率は
80.9%となっている。

高場委員

カバー率が100%に
ならない要因は。

A 佐藤企画振興室長

小さな自治会が設立に
至らない状況。引き続き
設立支援をしていきたい。

教育費

○学校給食費

高場委員

スクールランチを導入
し、学校給食に近いかた
ちとなったか。

A 大西教育次長

9割の方が喫食となっ
ている状況。

歳入

○住宅使用料

齊藤委員

住宅使用料の収入未済
の状況は。

A 寺崎経済課長
納入相談を行い不納欠
損とならないよう厳正に
対処していきたい。

★議長所感

住民からの様々な声や
議員各位の思いから活発
な審査となりました。実
質公債費比率6.7%、
また、公債費21億という
ことで前年より4,800
万円減少し、物価高騰
の折ですが健全な財政を
維持しております。昨年
1年間もやはりコロナ対
応の1年間だったと、そ
して8月の大雨による甚
大な災害の対応で大変で
あったと思います。物価
高騰も続いておりまして、
村民の生活も大変であり、
村も同じように経費がか
かっています。水道料、
下水道料を上げずに村民
の暮らしのために据え置
いてこれる、小さな事で
はありますが立派なこと
だと思います。
本年度予算もしっかり
と結果を残してより良い
住民生活に寄与してい
たいと思います。

村内主要事業等を調査

総務経済常任委員会（長谷川幸廣委員長）は、10月6日に本年度予算に計上された主な事業の実施状況及び大雨による災害個所についての現地調査を行い、検討の結果をとりまとめ村に提出しました。

主な調査場所と検討結果は次のとおりです。

①民間賃貸住宅補助事業

- ・施工状況及び現況確認補助金額

40,000千円

【所見】

適正な維持管理及び有効に活用されることを望む。



②高齢者福祉センター改修事業

- ・改修部分及び現況確認

【所見】

利用者が快適に利用できるよう、早期の改修を望む。



③大雨被害状況

- ・被害状況を調査

【所見】

被害区間が広がらないよう、早期の復旧を望む。



※事務調査

- ・ICT活用推進計画について

所管する企画振興室より経過等について説明を受け、質疑を行った。



- ・ささえ愛ネットワーク構築事業について
- 所管する住民課より現状についての説明を受け、質疑を行った。
- ・地域公共交通対策事業について
- 所管する住民課より現状についての説明を受け、質疑を行った。



議会広報

研修会

去る8月17日、札幌市において議会広報研修会が開催されました。

自治体広報広聴研究所・広報アドバイザーの金井茂樹氏を講師に迎え、「伝わる議会報の編集やポイント」と題し、議会報作成における情報の構造化や表現方法についてご講演をいただきました。「今回はどんな内容にするのか」という点に目が行きがちですが、文字の配列や強調によるデザイン性も重要である事を学び、とても実りのある研修となりました。





留萌管内町村 議会議員研修会

去る8月29日、4年ぶりに留萌管内町村議会議員研修会が羽幌町で開催されました。
「人が輝き・まちが輝く！」SDGs未来・しもかわの挑戦！と題し、前下川町長、現在は公益財団法人はまなす財団専務理事であります谷一之氏の講演を拝聴させていただきました。
下川町ならではの特色を生かした「まちづくり」等内容が充実した話でありました。参考になる話もあり大変勉強になりました。

議会のうごき

8月		9月	
8	北海道後期高齢者医療広域連合議会臨時会 (議長・札幌市)	12・13	第3回定例会 (議長外全議員)
13	例月出納検査 (監査委員)		決算審査特別委員会 (委員長外委員全員及び議長)
15	初山別村戦没者追悼式 (議長外議員多数)	10月	
25	議会運営委員会 (委員長外委員全員及び議長)	6	総務経済常任委員会所管事務調査 (委員長外委員全員及び議長)
	議会全員協議会 (議長外全議員)	13	例月出納検査 (監査委員)
29	留萌管内町村議会議員研修会 (議長外全議員・羽幌町)	17	議会報発行特別委員会 (委員長外委員多数)
9月		20	総務経済常任委員会所管事務調査 (委員長外委員全員及び議長)
8	初山別村敬老会 (議長外全議員)		

編集後記

コロナが5類になり、村も各種イベントが再開されている。中でも最大のイベント岬まつりは、あいにくの雨で前夜祭が中止になった。本祭は、小平で通行止があつたり、出店者側も4年ぶりという事で、準備に右往左往だつたが、先ず先ずの人出で賑わつてくれた。後日、打ち上げられた花火は天候に恵まれ夜空一杯に広がった。秋には敬老会もコロナを避けながら飲食付きで開催され、昭和の歌を聴きながら、互いに長寿を祝い合い、心弾んだ。と同時に裏方に徹し、一生懸命準備してくれた方々に心から感謝し、ありがとうの言葉を伝えたいと思つた。人と人の心を繋いでくれたあなたに。
(文責・三谷 博子)

議会報発行 特別委員会

- 委員長 齊藤 勝博
- 副委員長 長谷川 幸廣
- 委員 高場 志津子
- 委員 加藤 一裕